

自由が丘学区



災害対策委員 News とは

市の防災対策に関して、地域と本市との橋渡し役をお願いしている災害対策委員（区政協力委員が兼務）の皆様、防災に関する情報をこの News で定期的にお届けいたします。

指定避難所開設・運営訓練

日比津学区



御劔学区



災害対策委員の皆様には、災害時に各学区に設置される災害救助地区本部の地区本部委員として、避難施設の運営管理、救助物資の配布などを行う役割があります。

広路学区



地区防災カルテを活用した 地域防災活動



新たな風水害ハザードを反映した地区防災カルテを活用して、地域に合った取り組みを進めましょう！

【取り組み事例紹介】



○ 隣接する避難所の情報伝達訓練

学区内にある3つの避難所（小学校、コミセン、高校）をそれぞれ同時に開設し、学区で用意した無線機を使って避難所と災害救助地区本部の情報伝達を行う訓練を実施しました。（名東区）



○ 3学区合同避難行動マップ

ある学区では、風水害のリスクが大きく、学区外への避難の検討が必要でした。隣接2学区と学区をまたいだ避難や指定避難所の運営体制について協議を行い、3学区合同の避難行動マップを作成しました。（中村区）



＼そなえ・まい／の 『ナゴヤの防災!はじめよまい!!』～第3回～

はい！防災アイドルの「そなえ・まい」です。
今回は「性別に配慮した避難所運営」についてです。

避難所では、誰もが平等に安心した生活を送るために男女平等参画の視点が重要!!

例えば・・・

- ・男女両方の運営責任者の配置
- ・安心して利用できる更衣室、物干し場の設置
- ・寝床や女性専用スペースなどの女性による巡回警備

等々



名古屋市防災広報アンバサダー
そなえ・まい

制作：名古屋工学院専門学校

大きな災害が発生したあとは社会が混乱し、避難生活の不安やストレスにさらされ、犯罪が増えることもあります。

名古屋市の「指定避難所運営マニュアル」や女性視点により制作された「くらして、そなえて。なごや Bosai ブック」を確認してね！



くらして、そなえて。なごや Bosai ブック



実際の避難所ってどんなところ？ ～被災者のことば～

避難所に来た皆さんは、最初は何をしていいかわからないんです。そこで、「元気な方はどうぞ、一緒におにぎりを握ってください」とお願いしたら、若い人もお年寄りも気持ちよく炊き出しの手伝いをしてくれました。だから、必要な役割ごとにあらかじめチームを作っておいて、どこに何人配置するかを決めておく。避難者にも作業をお願いするということも考えておくことが必要じゃないかと思います。

【平成17年3月福岡県西方沖を震源とする地震】
出典：内閣府「一日前プロジェクトエピソード集」(一部加工)

この地域の広い公園には防災倉庫が設置されていたので、地震後に倉庫に備品をとりに行ったのですが、啞然としました。鍵が勝手に外されて、中身は空っぽになっていました。いつ、誰が開けたのか、何をどれだけ持っていったのか、何もわかりません。いざというときに、みんなのために使えるよう管理しなければならなかった。せめて誰が鍵を持っているのか、地域のなかで把握しておけばよかったですよ。

【平成28年4月熊本地震】
出典：内閣府「一日前プロジェクトエピソード集」(一部加工)

指定避難所の基本的な考え方は、避難者による「**自主運営**」となります。

災害の備えとして市公式ウェブサイトや指定避難所に設置してある「指定避難所マニュアル」を確認しましょう。

【東日本大震災当時の陸前高田市の避難所の様子】



避難所運営の心得

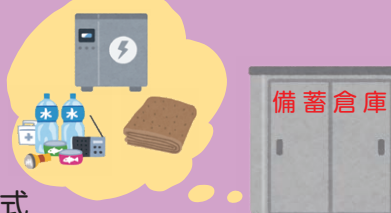
(指定避難所運営マニュアル(概要版)一部抜粋)

- 1 必要なルールを定め、指定避難所の運営や問題解決に努めましょう
- 2 代表管理者を中心に各自が役割を分担し、自分でできる範囲で積極的に協力しましょう
- 3 指定避難所で必要なものは、自分たちで事前に用意しましょう
- 4 集団生活を意識して、ほかの避難者の迷惑になることはしないようにしましょう

地域で準備できることって何だろう？

指定避難所の備蓄物資を確認しよう

- ★指定避難所運営マニュアル、地区防災カルテ等を参考に、指定避難所にある備蓄物資の種類や場所を確認しましょう。
(食糧：ビスケット、アルファ化米、飲料水など。日用品：毛布、簡易パック式トイレなど)
- ★食糧以外にも様々な備品も「名古屋市における備蓄物資及び指定避難所資機材ガイドブック」に掲載しています。
- ★地域特性に応じた備えも検討しましょう。



こちらから

指定避難所運営マニュアル(概要版)



こちらから



●過去に発行された「災害対策委員News」は、市公式ウェブサイトからご覧いただけます。

発行：名古屋市防災危機管理局地域防災室

